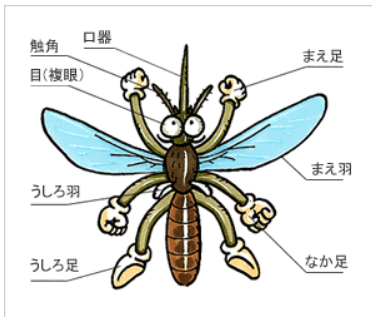


世界モスキートデー2016 -蚊と蚊がもたらす病気について知ろう- イベント報告会



世界モスキートデー2016イベント運営委員会



藤岡 充史【実行グループ】

(医歯薬学総合研究科リーディングプログラム1年/
熱帯医学研究所小児感染症学分野所属)

馬場 由妃子【執行部】

(熱帯医学研究所フィラリア NTD 室/世界モス
キートデーイベント担当)

目次

1. イベントの背景

- モスキートデイイベントのはじまり
- ビジョン
- イベント組織
- Position Statement
- 目的

2. 当日の様子

- 蚊学入門
- 蚊学教室

3. イベントの効果・まとめ

4. 今後の可能性



「世界モスキートデー（8月20日）」とは??

蚊がマラリアを媒介することが発見された日

この日にちなみ、

長崎大学ではフィラリア NTD 室  主催のイベント

世界モスキートデー2016

－蚊と蚊がもたらす病気について知ろう！－

8月1日「蚊学入門」

8月5日「蚊学教室」

開催しました！！



長崎大学で学ぶ大学院生として・・・



研究以外にも何か地域社会に貢献できるような活動をしたたい！

2015年 初めてのイベントを開催



またぜひ開催して欲しい！



ビジョン



長崎大学を蚊学の拠点に！

地域に貢献できる長崎大学および熱帯医学研究所をめざし、地域のヘルスエデュケーションの一端を担い、感染症/熱帯病の分野で活躍できる次世代の人材を育成する



イベント組織



地域教育連携・支援センター

広報戦略本部

熱帯医学研究所



国際連携研究戦略本部

熱帯医学・グローバルヘルス研究科

運営委員会


代表：フィラリア NTD 室一盛教授

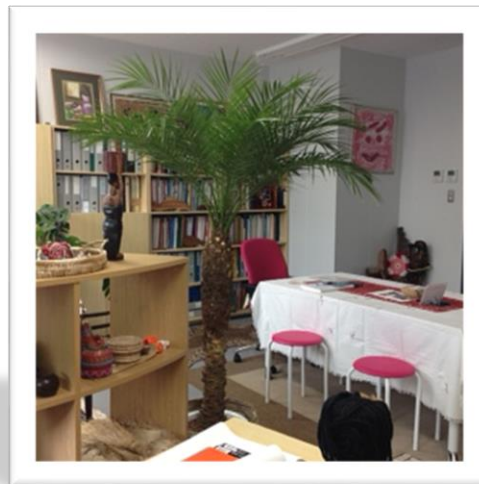
執行部：教員・職員からなる執行部隊

実行グループ：学生実行部隊

当日ボランティア

Position Statement

1. イベント主催はフィラリア NTD 室 
2. 資金は寄附金・協賛金を募る
3. 地域貢献は大学周辺を重点地区とする



目的



① 地域貢献

- 長崎大学の認知度UP ↑
- 熱帯医学ミュージアムの来館者増加 ↑

② 住民教育

- イベント参加者の蚊および熱帯病に対する知識増加 ↑

③ 人材育成

- 学生のリーダーシップやコミュニケーション能力向上 ↑



モスキートデー2016

- 8月1日 蚊学入門

講演

小学校中学年以上を対象

ワークショップ

小学校低学年を対象

- 8月5日 蚊学教室

ワークショップ

小学生から中学生を対象





モスキートデー2016

- 8月1日 蚊学入門

講演

小学校中学年以上を対象

ワークショップ

小学校低学年を対象

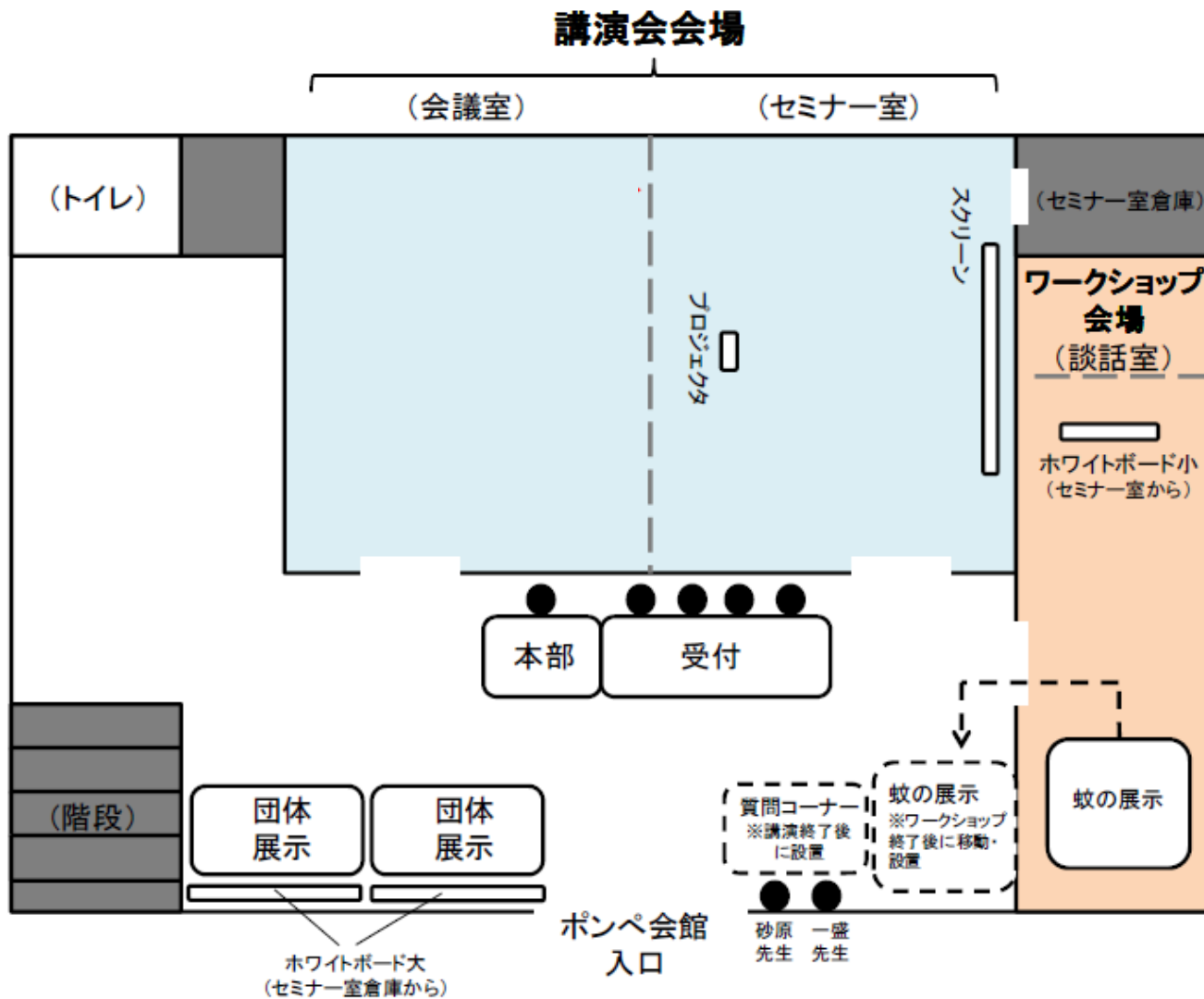
- 8月5日 蚊学教室

ワークショップ

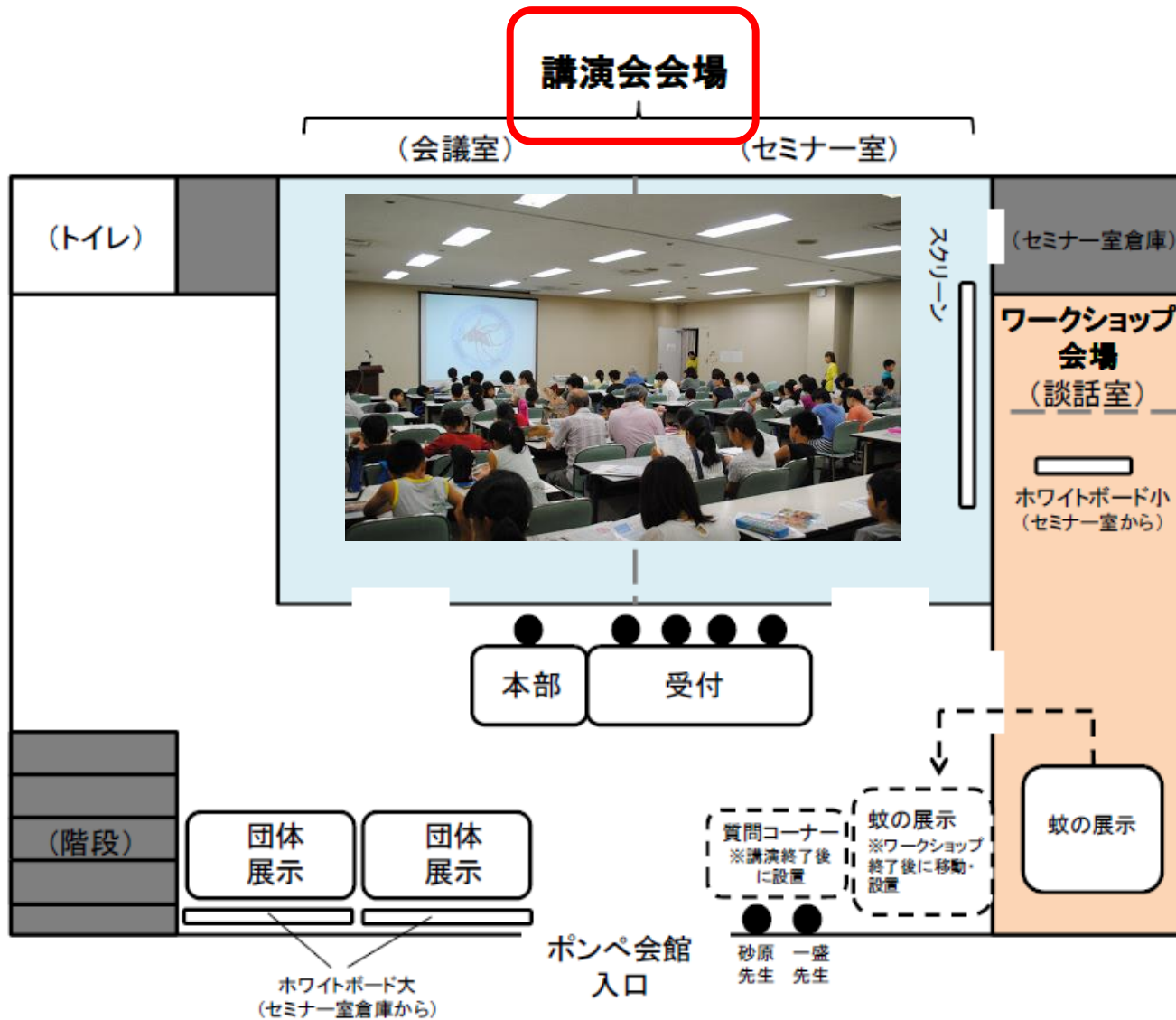
小学生から中学生を対象



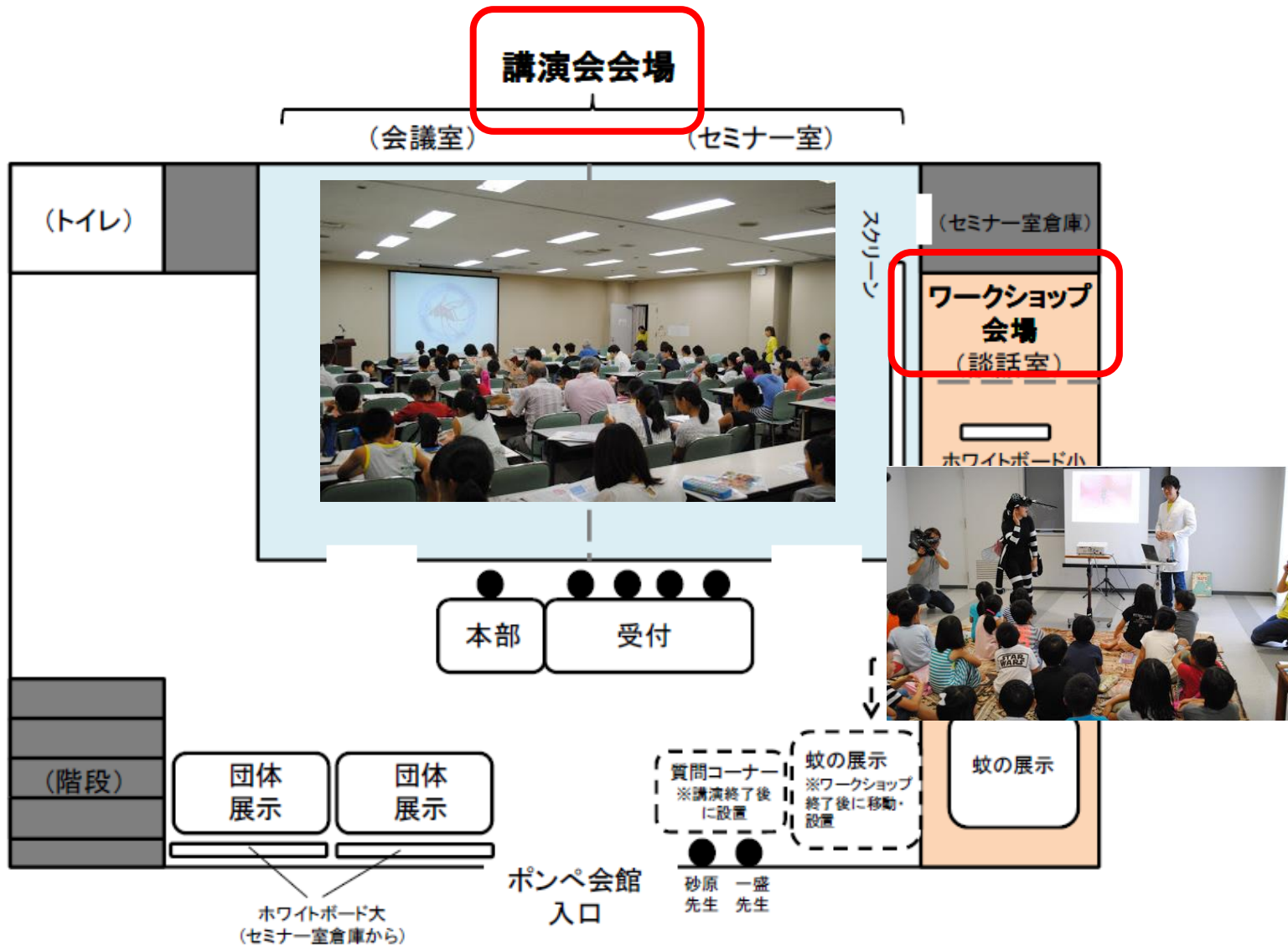
蚊学入門



蚊学入門



蚊学入門



開会までの様子

講演会会場

(会議室)

(セミナー室)

(トイレ)

(セミナー室倉庫)

ワークショップ
会場
(談話室)

ホワイトボード小



スクリーン

150名を超える参加者



団体
展示



蚊の展示
※ワークショップ
終了後に移動・
設置

蚊の展示

ホワイトボード大
(セミナー室倉庫から)

入口

先生 先生

開会までの様子



開会まで下敷きで勉強



幅広い年代が参加



蚊の話



蚊がもたらす病気の話



蚊学入門



講演中の様子

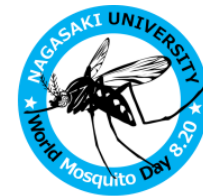
真剣にメモをとる参加者



積極的に質問をする姿も



ワークショップ



寸劇による蚊の話



蚊がもたらす病気の話



積極的に参加！！
手を挙げて質問する子どもたち



ワークショップ



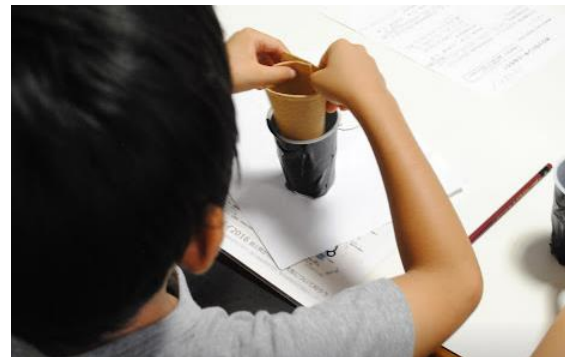
成体・ボウフラ観察



卵の観察



産卵トラップの作製





モスキートデー2016

- 8月1日 蚊学入門

講演

小学校中学年以上を対象

ワークショップ

小学校低学年を対象

- 8月5日 蚊学教室

ワークショップ

小学生から中学生を対象



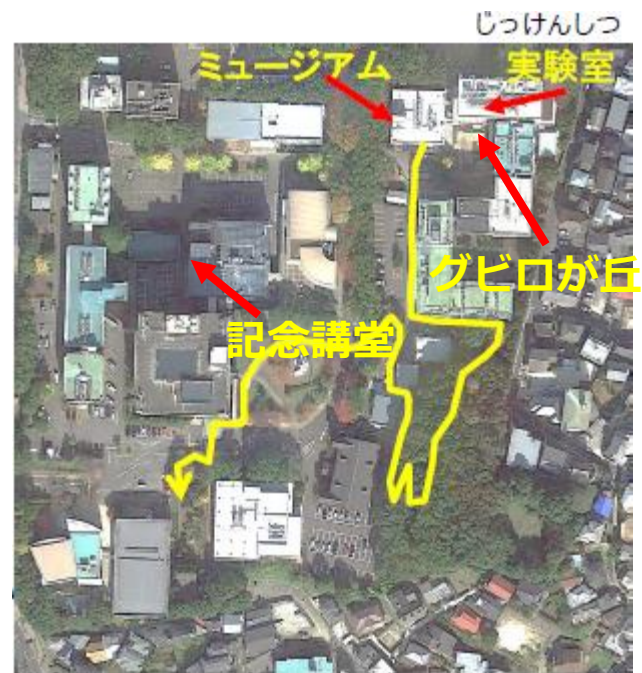
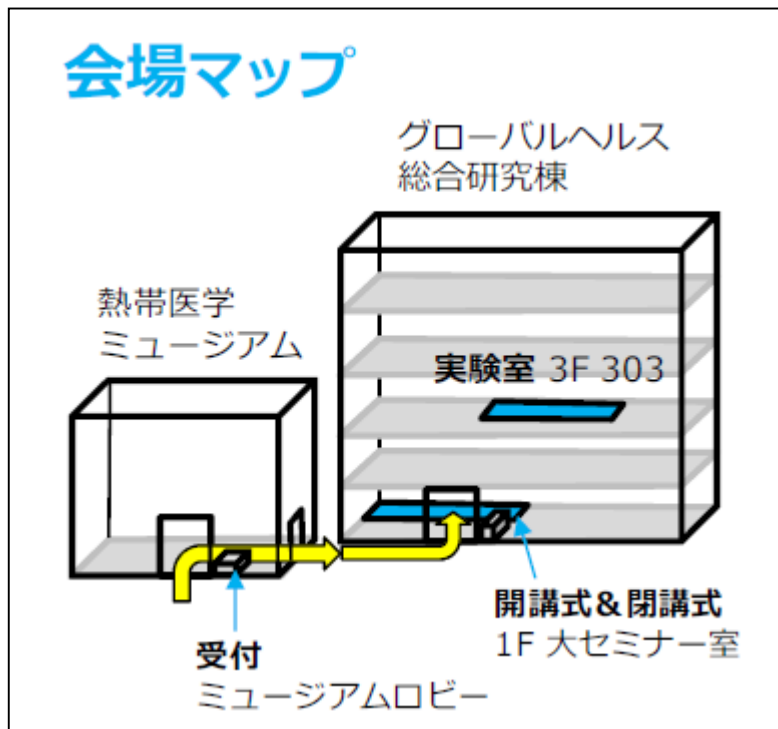
3グループに分け、3つのコースを回った



ミュージアム
コース

顕微鏡観察
コース

野外観察
コース



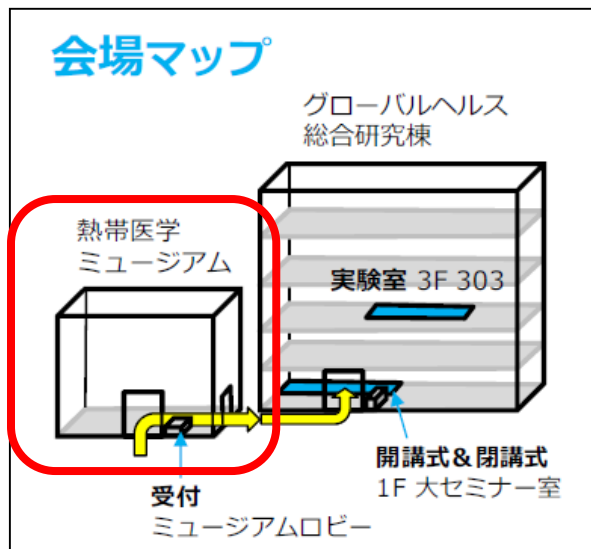
開講式

小中学生42名と保護者が参加



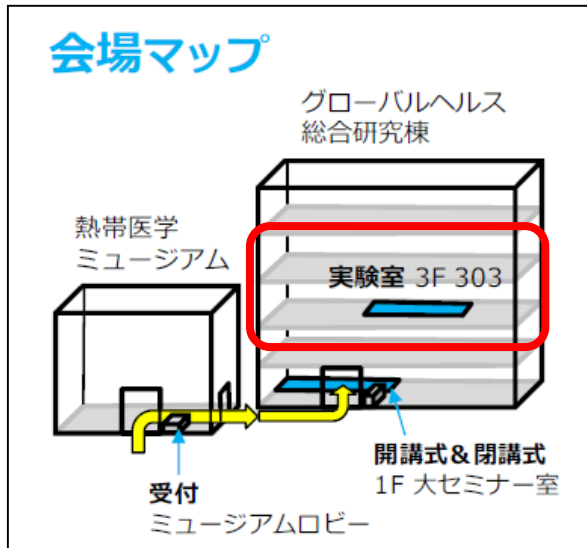
ミュージアム コース

蚊がもたらす病気だけでなく 他の熱帯病も勉強



顕微鏡観察 コース

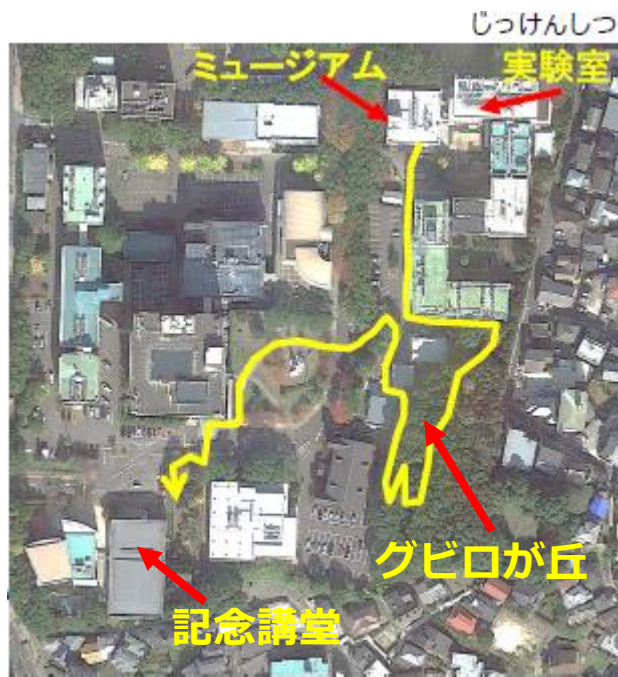
顕微鏡で蚊の形態を詳しく観察



蚊学教室



野外観察 コース



野外観察 コース

蚊の生態を知る

蚊にさされない ための対策

池にボウフラはいる？



雨水枡の観察



虫除けスプレーを正しく使おう！



野外の産卵トラップで蚊の卵を実際に観察



閉講式

『蚊博士認定証』を授与！



缶バッジも！！



目的



① 地域貢献

- 長崎大学の認知度UP ↑
- 熱帯医学ミュージアムの来館者増加 ↑

② 住民教育

- イベント参加者の蚊および熱帯病に対する知識増加 ↑

③ 人材育成

- 学生のリーダーシップやコミュニケーション能力向上 ↑

期待される効果の判定の方法

① 地域貢献

② 住民教育

来場者へアンケート実施

後日調査実施



③ 人材育成

コミュニケーションカチェックシート実施

長崎大学の認知度UP

- ✓ テレビ(NHKあさイチ)で紹介
→ 海外、県外から問い合わせあり

※実際にいただいたメール

初めまして

こちらシンガポール在住の日本人家族ですが、日頃より当地はベストコントロールが盛んで、高温多湿な気候ですがデング熱から守ってもらうなど恩恵に預かっています。

さて、子どもたち夏休みの一時帰国に合わせて御大学のこのイベントを~NHKBS 朝イチで知り、帰国時期も合うのでは是非シンガポールとの蚊の生態比較も合わせて子どもたちと私の興味から学んでみたいと思っています。

大人1名、子供3名で参加を希望しています。

✓ イベント当日の様子がテレビで放送

- NIB(長崎国際テレビ)NNNストレイトニュース(8月10日放送)
- NBC(長崎放送)Nスタプラス長崎(8月1日放送)
- NHKイブニング長崎(8月5日放送)
- KTN(テレビ長崎)みんなのニュース(8月5日放送)
- NCC(長崎文化放送)スーパーJチャンネル(8月5日放送)

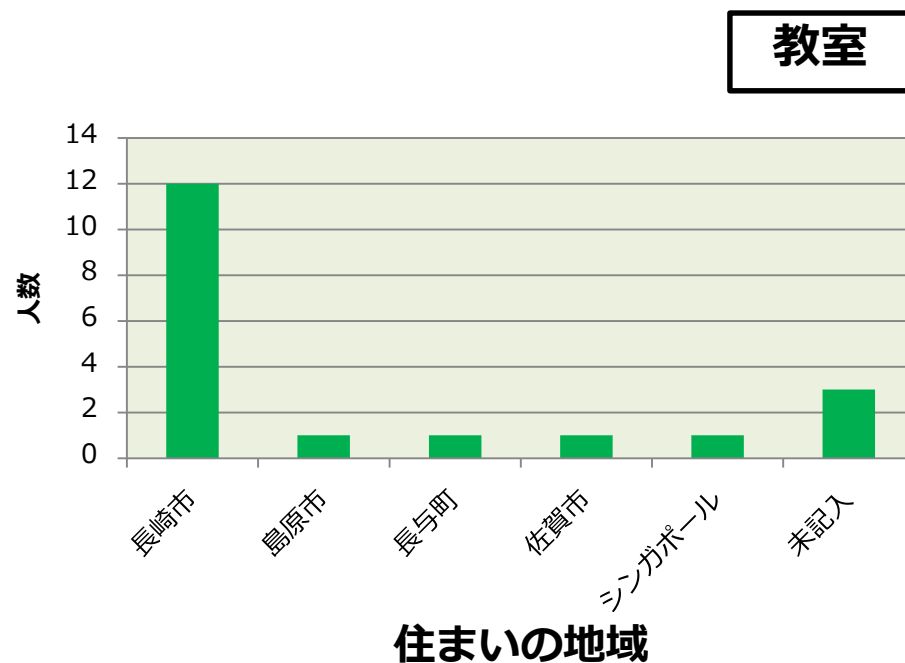
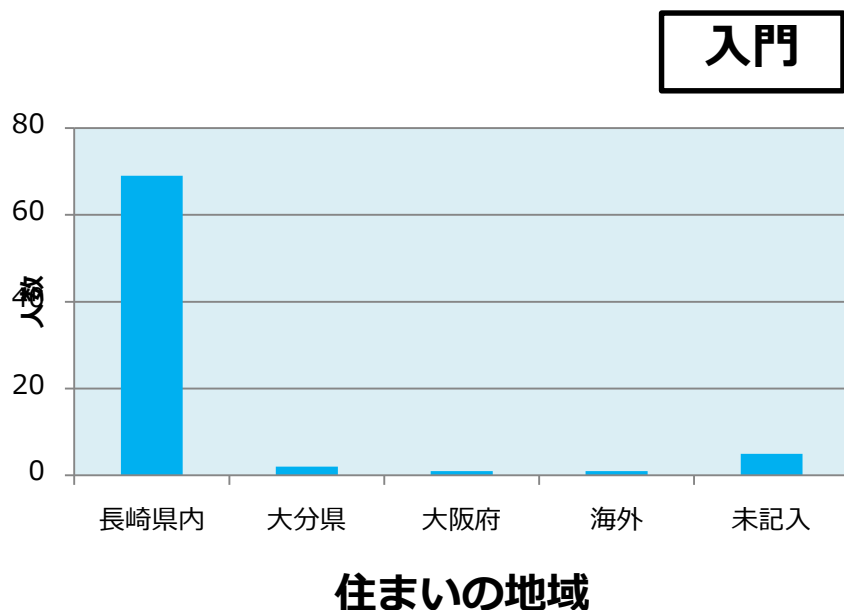


① 地域貢献



長崎大学の認知度UP

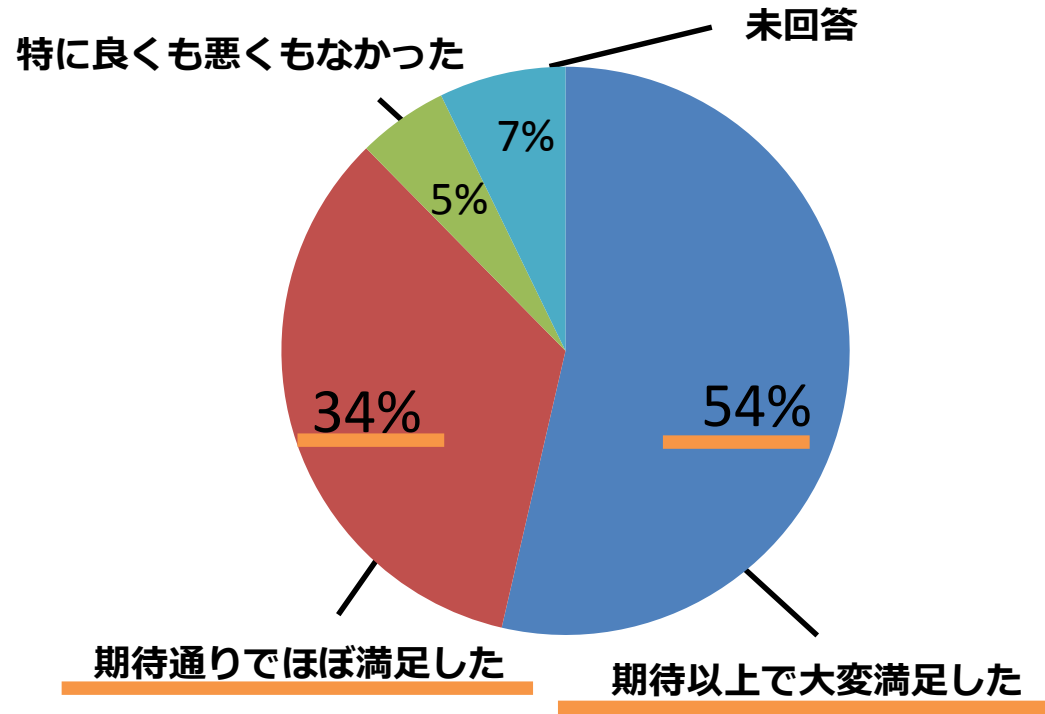
長崎市を中心に県内各地、県外、海外からも実際に参加



(参加者アンケート：入門79枚、教室19枚集計による)

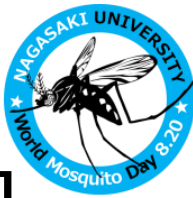


高い満足度！



(参加者アンケート：入門79枚、教室19枚集計による)

① 地域貢献



熱帯医学ミュージアムの来場者増加

実際に・・・

- ✓ イベントの参加募集でミュージアムの存在を知り来館
- ✓ 蚊学入門の参加者が受講後来館

今後に期待！

- ☺ ミュージアムの存在を知ることが出来た。
- ☺ また時間のある時に訪問したい。

(参加者アンケートより)



イベント参加者の蚊および 熱帯病に対する知識増加

- ☺蚊から身を守る方法を知ることができた
- ☺長崎でもデング熱が流行していたこと知った
- ☺蚊の数・発生源を減らすために自分も取り組みたい
- ☺蚊がもたらす熱帯病と世界の豊かさの不公平さがわかった

(参加者アンケートより)

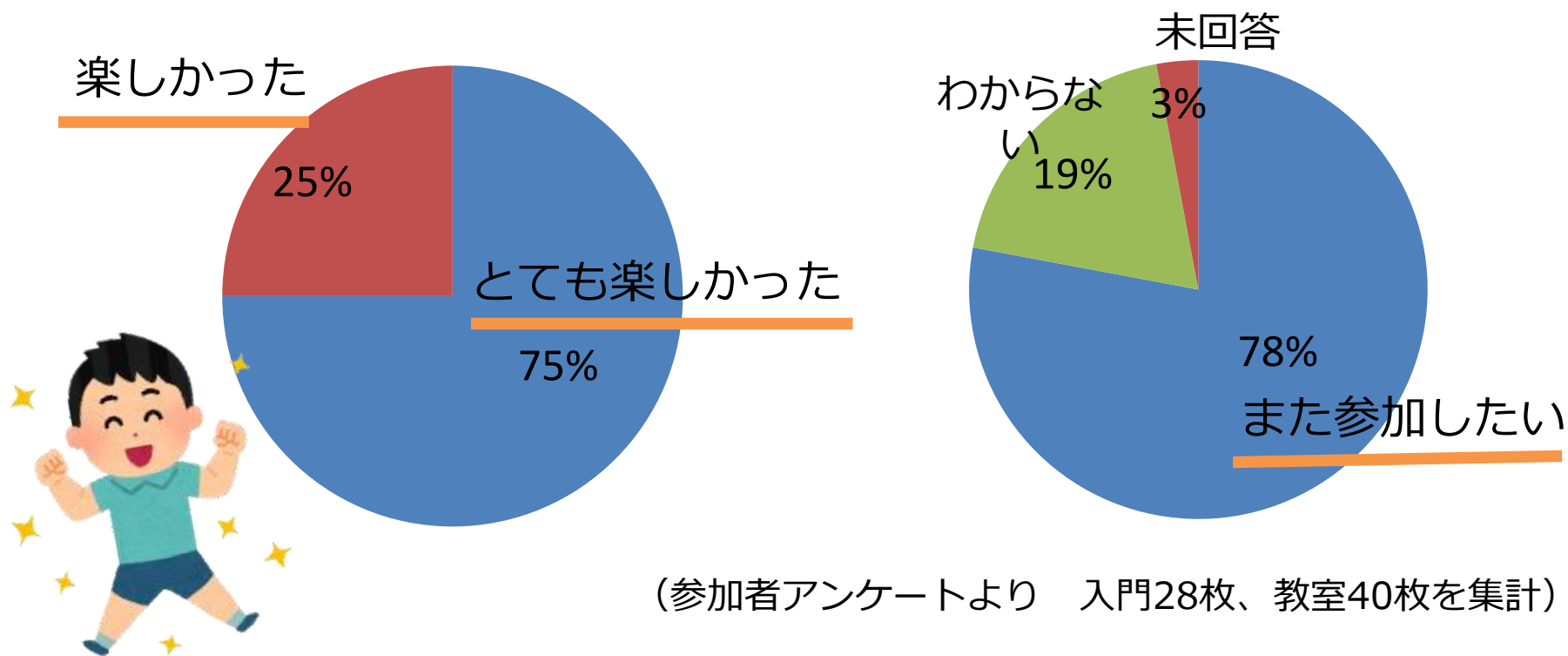


イベント参加者の蚊および 熱帯病に対する興味を引き出す

- ☺ 蚊がもたらす怖い病気などを知り、初めて蚊に興味をもつことができた。
- ☺ 感染予防について関心を持つよい機会であった。
- ☺ 子どもが大学に触れるいい機会になった。
- ☺ 第二弾を期待している。
- ☺ もっとこういう勉強の機会が増えるといい。

(参加者アンケートより)

多くの子どもが次回の参加を希望

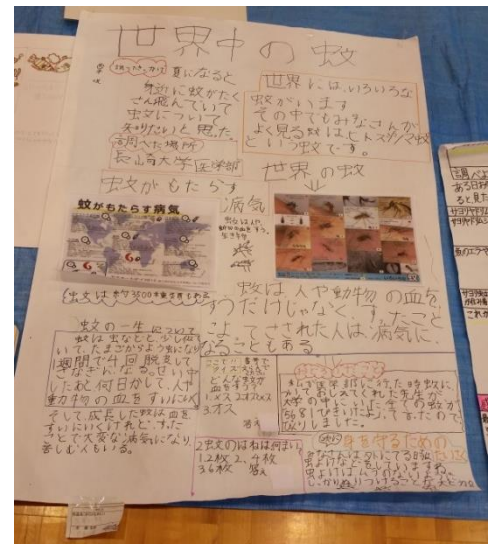
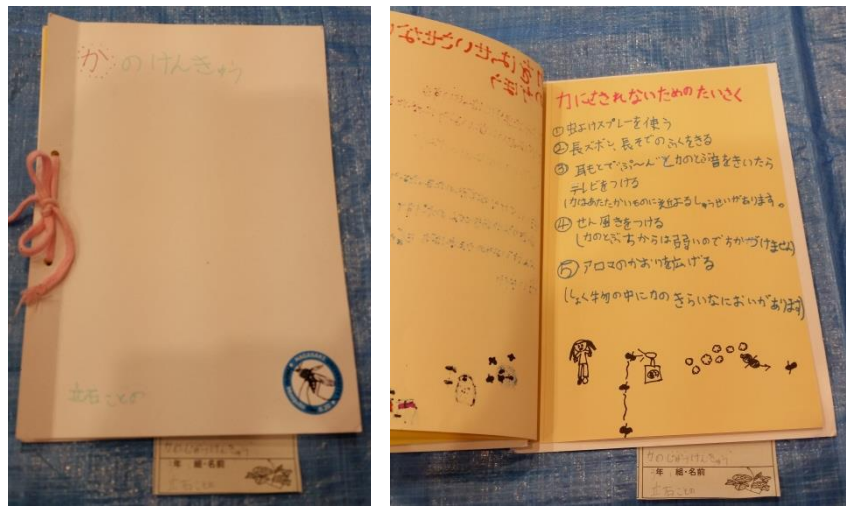


さらなる興味をひきだす機会となった！

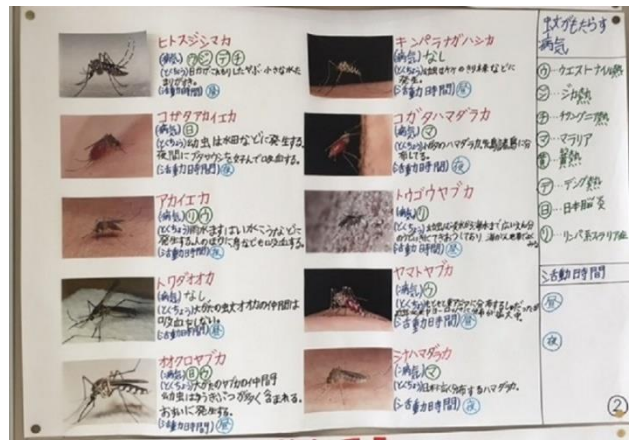
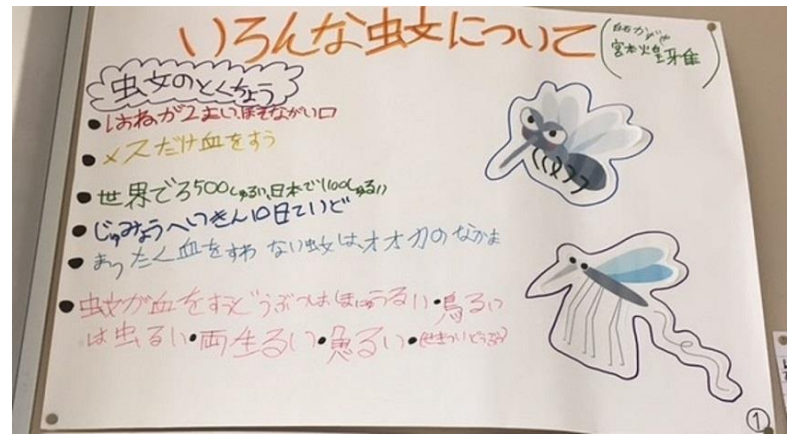
② 住民教育



さらに、イベント後に 知識の活用



冊子にしたり、模造紙にまとめたり・・・



(参加者保護者への後日調査より)

③ 人材育成

学生のリーダーシップや コミュニケーション能力向上について

実行委員学生 6 名がコミュニケーションカチェックシートにより
コミュニケーション能力（7項目）を自己評価
(参考文献： <http://www.d1.dion.ne.jp/~ppnet/prod06394.htm>)

- 話を聞く力
- 話を伝える力
- 自己開示力
- 自己評価
- 人と関わる力
- セルフ、モニタリング力
- 感情コントロール



イベントの前後に実施し比較



③ 人材育成

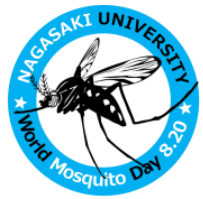
学生のリーダーシップやコミュニケーション能力
向上について

結果

- 😊向上した、というよりも、自分の欠点が浮き彫りになった。
- 😊子供たちに分かりやすいようにはどういう風に言えばいいのか考えられた。
- 😊シートを書いている、あの場面でああすればよかったと思える場面があった。
- 😊自分の欠けているコミュニケーション能力を知ることが出来たが改善までは至らなかったと感じる。

(コミュニケーションカチェックシート自由記述欄より)

→今後に活かせる気付きがあった



期待以上の効果！！

イベントの波及

去年の長崎大学でのイベントを知って今年、琉球大学でもモスキートデイにちなんだイベントを開催！



平成28年度沖縄県委託事業 沖縄感染症研究拠点形成促進事業(感染症媒介生物研究分野)
動物媒介感染症対策の沖縄での施策提言とネットワーク形成に関する研究
(プロジェクトリーダー) 琉球大学医学部 保健学科 小林 潤 教授

夏休み自由研究イベント

蚊・ネズミによっかかる世界の病気を知ろう

入場無料

平成28年8月14日(日) 12:00~16:00
場所/ 沖縄県立博物館・美術館 講座室 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号

体験プログラム

蚊が運ぶ病気にかからないために、ネズミが運ぶ病気を知ろう!!

- 《スマホで顕微鏡専覧》
 - ◎国立 琉球大学医学部 ウイルス学 斎藤英祐先生
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
- 《参加型ボウフラ探しゲーム》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
- 《顕光顕微鏡観察》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
- 《防護服体験》 《診断キット体験》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生

ステージ

- 《世界の人たちと病気を防ぐ》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
- 《寸前 出たな! 蚊の怪人ガジャンダー》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
- 《ミニ講座 蚊の不思議》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生
- 《展示パネル》
 - ◎国立 琉球大学工学部 工学 藤田浩二先生

日本と海外の健康と感染症、他

主催: 沖縄県立総合研究施設高度育成推進事業事務局
一級保健士人トコロカクテックアカデミー
【協賛】 学芸部、芸術部、学芸部 (電話) 098-982-1100
【メール】 学芸部@琉球.ac.jp | 学芸部@琉球.ac.jp
【HP】 http://www.infocent.ac.nw.kanagawa.ac.jp
【SNS】 @infocent.ac.nw.kanagawa.ac.jp
【HP】 http://www.infocent.ac.nw.kanagawa.ac.jp
【SNS】 @infocent.ac.nw.kanagawa.ac.jp



総合評価

- イベントを通して、概ね期待していた効果が得られた。
- 学生側のコミュニケーション力の向上や、運営上の問題に関しては今後につながる課題も見つかった。
- 今後、モスキートデイを大学のイベントとして定着させ、継続することで地域社会や人材育成に貢献できる。



今後の可能性

モスキートデイを軸に蚊のついででの学習機会を増やすことはできないだろうか・・・？

モスキートデイイベント & 出張授業

• • • 夢

• 目指すべき理想像 『蚊学都市』

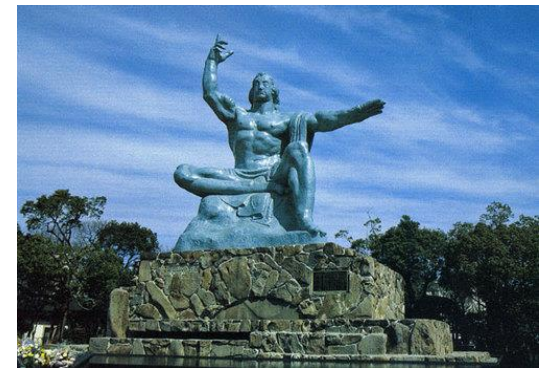
将来的に聞きたい声…

「熱帯病といえば長崎だよね！」

「長崎には蚊が少ないよね！」

「長崎の人は蚊に詳しいよね！」

「長崎大学で研究をしたい！」



ご清聴ありがとうございました！

